

2009年3月期決算説明会

2009年5月28日

株式会社ホロン

JQ7748

Solutions for Mask & Wafer Metrology

INDEX

1. 2009年3月期決算の概要
2. 2010年3月期の業績見通し
3. 事業計画を達成するための施策
4. 今期の重点施策

1. 2009年3月期決算の概要

当期損益(対予想比)

(単位:百万円)

	*修正後 08.11/10	*修正後 09.4/1	09年3月期	09.4/1対予想比	
	予想値	予想値	実績	増減額	増減比(%)
売上高	870	158	158	0	0.0%
営業利益	△ 264	△ 629	△ 639	△ 10	—
経常利益	△ 278	△ 651	△ 661	△ 10	—
当期純利益	△ 287	△ 664	△ 673	△ 9	—

*修正後予想値は、2008年11月10日及び2009年4月1日公表数字です

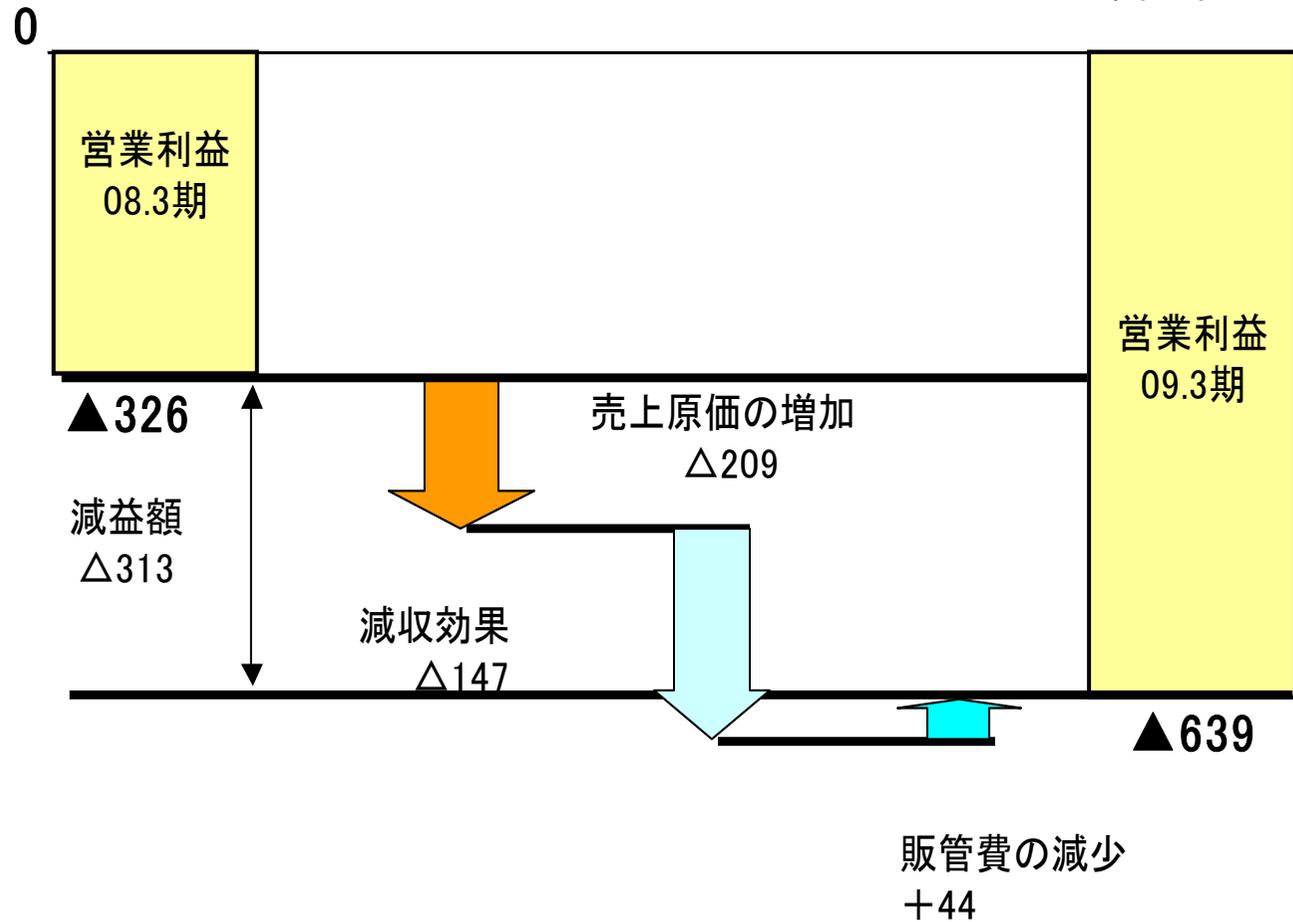
当期損益(対前期比)

(単位:百万円)

	08/3期		09/3期		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	306	100.0%	158	100.0%	△ 147	△ 48.1%
売上総利益	115	37.6%	△ 242	—	△ 357	—
販管費及び一般管理費	441	144.2%	397	251.3%	△ 44	△ 10.0%
営業利益	△ 326	—	△ 639	—	△ 313	—
経常利益	△ 343	—	△ 661	—	△ 318	—
当期純利益	△ 409	—	△ 673	—	△ 264	—

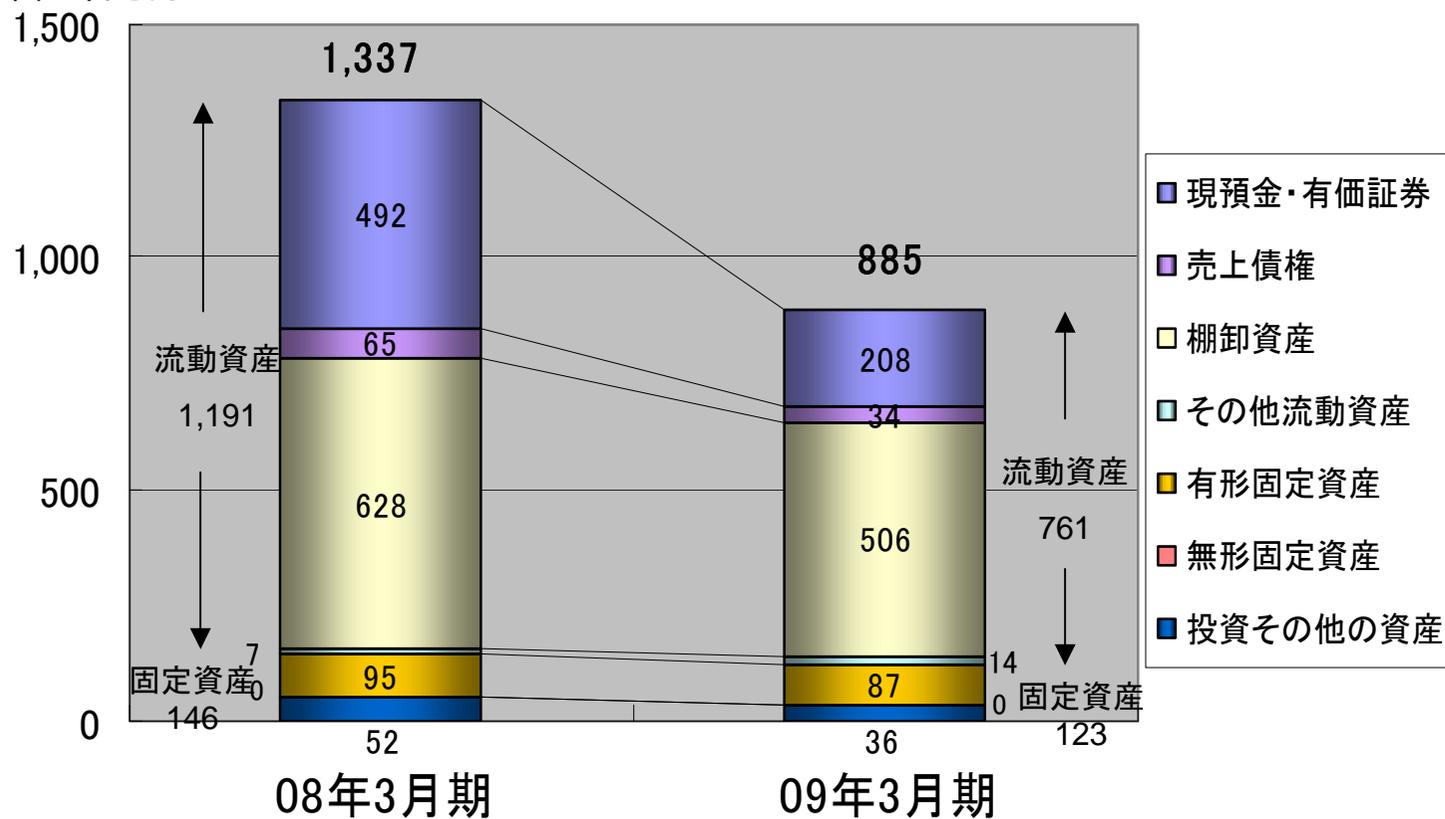
当期営業利益

単位:百万円



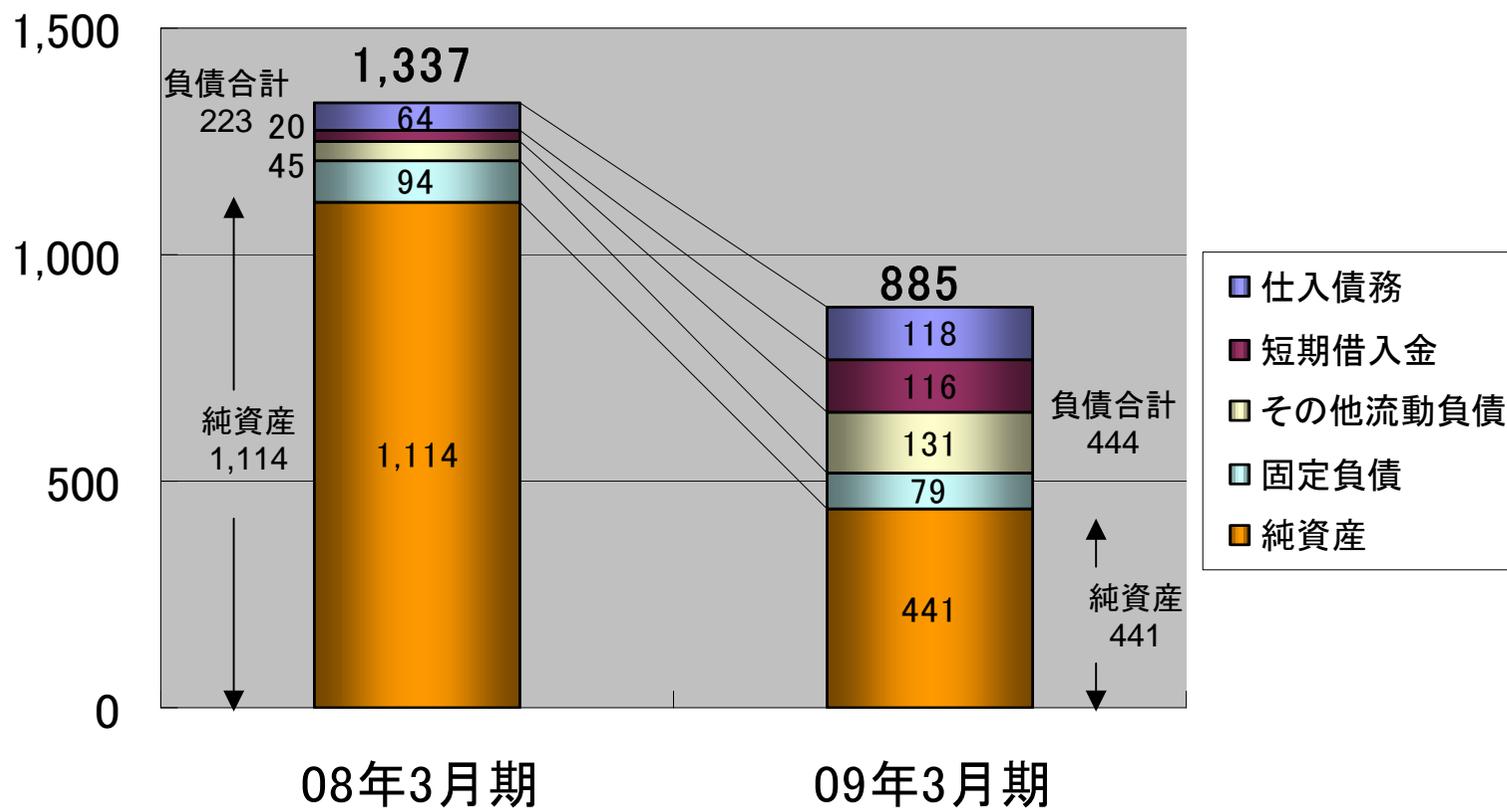
資産の状況

単位: 百万円



負債・資本の状況

単位:百万円



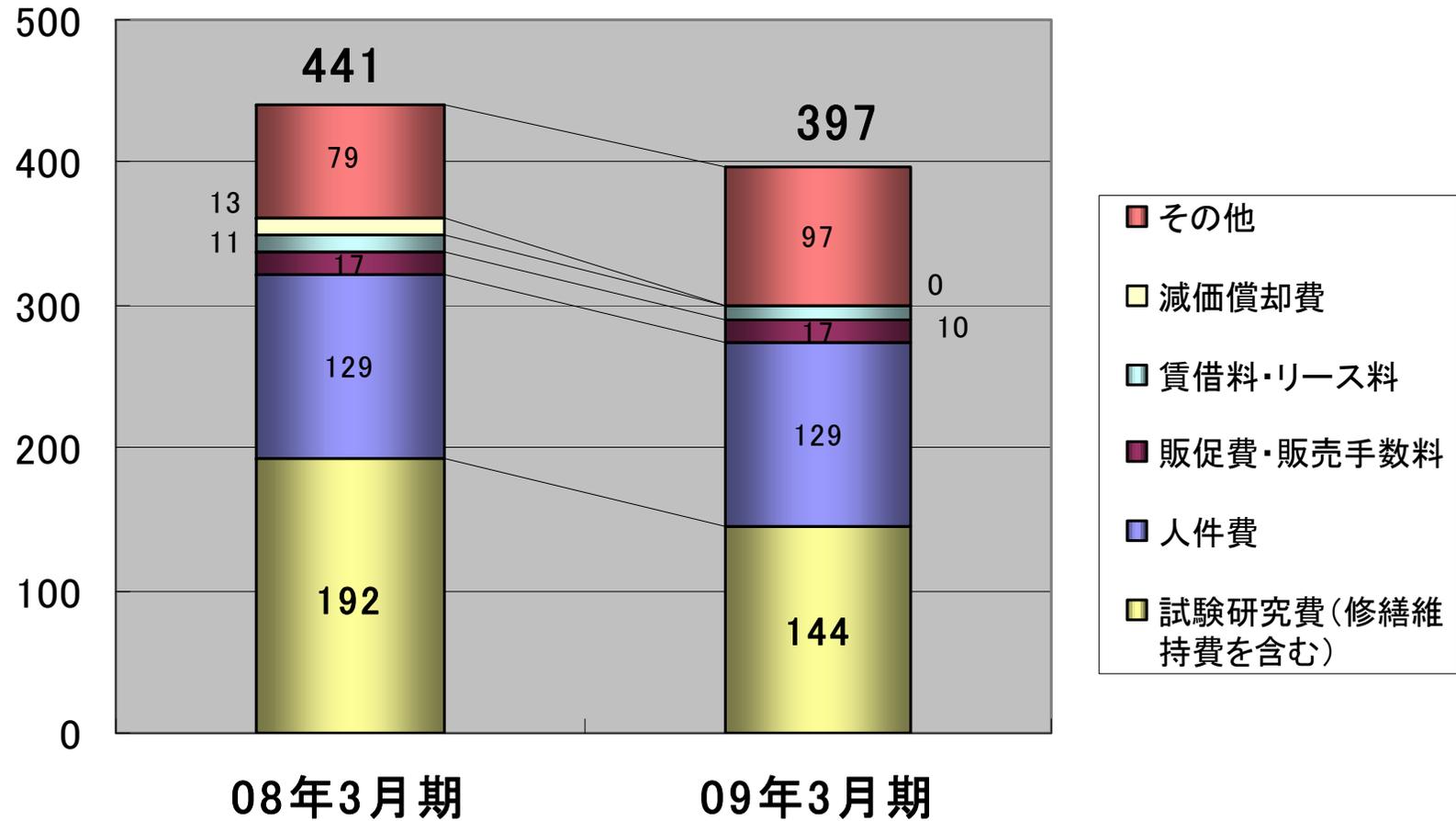
キャッシュフローの状況

(単位:百万円)

	08年3月期	09年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 206	△ 345	△ 139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10	△ 6	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	90	80	△ 10
現金及び現金同等物の増加額	△ 134	△ 283	△ 149
現金及び現金同等物の期末残高	491	208	△ 283

販管費の状況

単位: 百万円



2. 2010年3月期業績見通し

業績見通し

(単位:百万円)

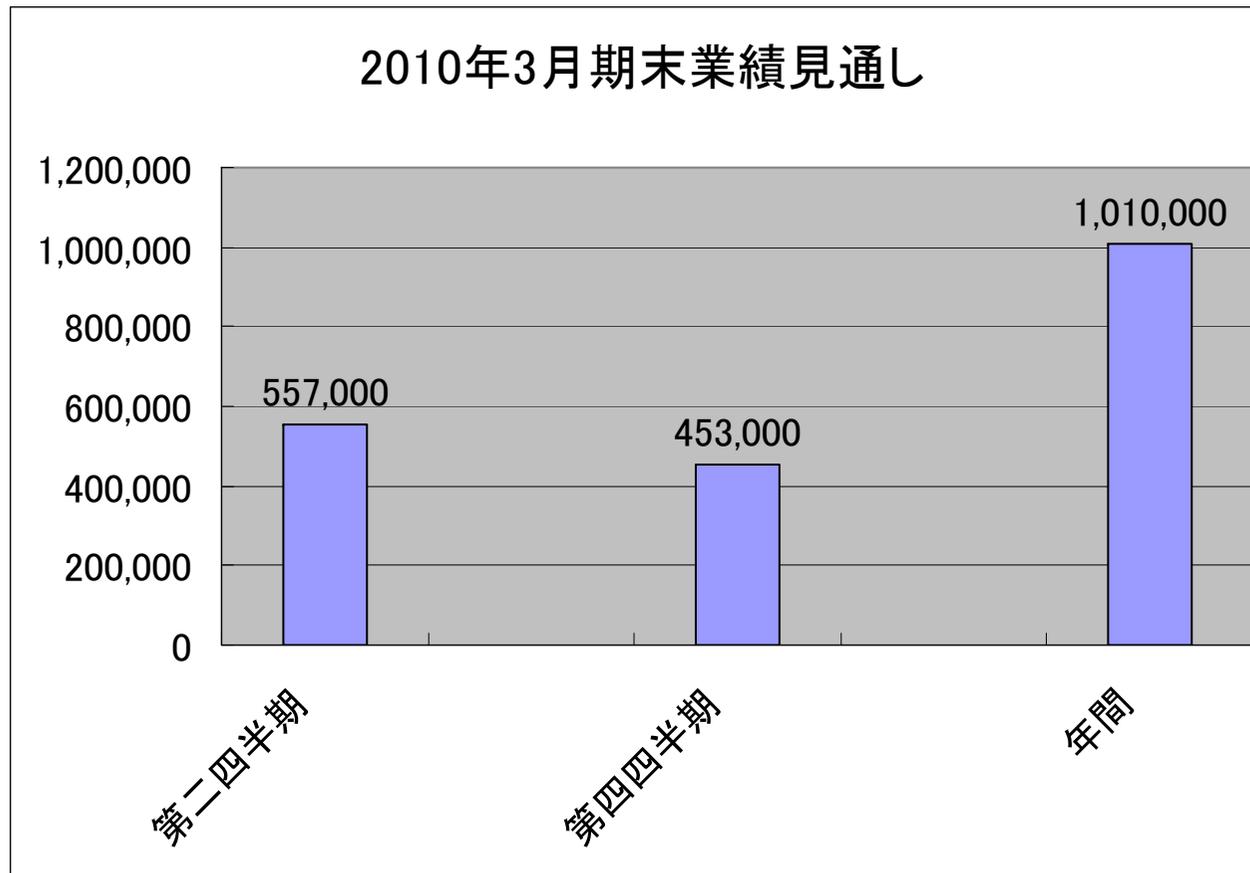
	09/3期	10/3期予想	増減額	増減率	08/3期
売上高	158	1,010	852	539.2%	306
営業利益	△ 639	38	677	—	△ 326
(売上高比)	—	3.8%	—	—	—
経常利益	△ 661	35	696	—	△ 343
(売上高比)	—	3.5%	—	—	—
当期純利益	△ 673	27	700	—	△ 409
(売上高比)	—	2.7%	—	—	—

3. 事業計画を達成するための施策

前年度の3本の施策を継続

- (1)「EMUの性能アップ(競争力)と新規市場開拓」
- (2)「台湾・中国市場の見直し」
- (3)「電子スタンパーの高輝度LED市場への販売」

2010年3月期末業績予測はほぼ 売上げが確実な予測ライン



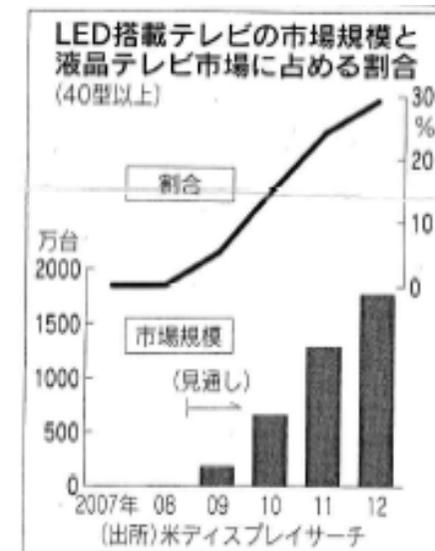
EMUの性能アップ(競争力)

- EMU-270Aは3台受注し、2台はすでに出荷済み。
- EMU-270 は2台を受注。

*** さらにEMUは性能アップを追及します。**

電子スタンパーの高輝度LED 市場への販売

- ・市場への投入ができなかった
(反省点)
- ・新しい市場を見つける
(太陽光発電・無反射防止膜)



4. 今期の重点施策

1. 受注優先を継続
2. 製品ラインアップの充実(もう一つの柱)
欠陥検査ソフトメーカーとの業務提携
が進行中です

業績見通しの開示について

- 本資料に記載されている内容は、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、下記のリスク等や不確定要因等を含んだものであることをご了承願います。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に株式会社ホロンが将来の見直しを見直すとは限りません。
- 当社の製品については国内販売については検収基準、海外については船積基準を原則として売上を計上しております。本資料における売上見込みは現時点での進捗見込みに基づくものであり、検収が遅れるリスクを含んでおります。
- また、当社を取り巻く経済情勢、株式市場動向等により、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。